

1-2

パーソナルサービスの展開

ひとりひとりの思いを大切にケアするために・・・。

個別ケア

生活支援サービス

中野区かみさぎ特別養護老人ホーム

介護支援専門員・樋口 実	
東京都中野区上鷲宮 3-17-4	
TEL : 03-3926-8443	E-mail : info@m-kamisagi.jp
FAX : 03-3970-9620	URL : http://www.m-kamisagi.jp

今回の発表の施設 またはサービスの 概要	社会福祉法人武蔵野療園を母体とし、昭和63年に開設。入居100床、ショート16床で運営している。他に通所介護（一般型、認知症型）、居宅介護支援、訪問介護、地域包括支援センターを併設している。
----------------------------	---

<p>〈取り組んだ課題〉</p> <p>かみさぎホームでは、入居者の個別ケアの充実を図るために、生活支援プロジェクトとして、段階的に取り組みを行ってきた。</p> <p>①パーソナルサービス&サポートとして、入居者の個人プランを企画、実現。</p> <p>②ケア体制を小グループによるケア体制に変更。</p> <p>③馴染みの環境・関係・生活づくり研究会を中心とした認知症ケアの充実</p> <p>〈具体的な取り組み〉</p> <p>平成14年6月、生活支援プロジェクトスタート。</p> <p>「入居者の願いを叶えたい」をキーワードとして、入居者個々のニーズにあったサービスを提供できるよう生活支援サービスをスタート。個別プランを随時実施。</p> <p>⇒ボランティアとの協働によるパーソナルサービスの展開と広がり。</p> <p>平成16年3月、馴染みの環境・生活・関係づくり研究会発足。特に認知症ケアの充実を図る取り組みを始める。会話法・感覚法・環境法による“その人”への理解。</p> <p>⇒馴染みの環境へ向けての施設改修工事</p> <p>平成16年4月、グループケアへ変更。設備面でユニット化は出来ないが、ケア体制を集団主義的な居室担当制から小グループで行なうグループケアへ。</p> <p>⇒介護スタッフを中心に個人のニーズに即したケアへ。</p>	<p>〈活動の成果と評価〉</p> <p>生活支援プロジェクトの展開で、入居者の生活や職員意識も変わった。</p> <p>平成14年から取り組んできた、様々の事柄が、“ひとりひとりの思いを大切にケア”に繋がってきている。その人の思いに応える個別プランの随時の実施。個人を支援するボランティアの充実と事務局運営。馴染みの環境づくり改修工事の終了とケアの展開。ケアグループによる個別ケアの展開。</p> <p>〈今後の課題〉</p> <p>“ひとりひとりの思いを大切にケア”を展開するために、段階を経てプロジェクトを進めてきた。</p> <p>このプロジェクトが本当の意味で、かみさぎホームのケアに定着していくことが課題。</p> <p>*平成19年3月、生活支援プロジェクトとしては終了。</p> <p>*現在は、各ケアグループからの発信・サービス担当者会議・委員会活動などを通しての展開を行なっている。</p> <p>*また、これらの活動を支えてくださるボランティアは“かみさぎ倶楽部”として事務局機能を強化しつつ、協力し合える体制づくりを行なっている。</p>
---	---

【メモ欄】